

=====
聴覚・建築音響研究会 2008年1月
=====

聴覚研究会

委員長 伊藤 憲三

副委員長 積山 薫

幹事 古川 茂人, 小野 順貴, 白勢 彩子

建築音響研究会

委員長 吉村純一

副委員長 古賀貴士

幹事 杉江聡, 佐藤洋

日時: 2008年1月23日(水)

場所: 京都大学 桂キャンパス グローバルホール人融

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂, http://www.kyoto-u.ac.jp/access/kmap/map6r_k.htm

上記地図のCクラスタ事務棟近くの入口から入ってください。

京都駅 11時25分発(21, 21B系統)のバスが乗り換えもなく便利です。

世話役: 伊勢 史郎

議題 聴覚・建築音響/一般

13:00 - 14:30

1. 残響騒音下において一度に提示する単語数と話速が単語了解度と「聴き取りにくさ」に及ぼす影響
○佐藤 洋 (産総研)
2. 変調伝達関数に基づいた残響時間のブラインド推定法の検討
○平松壮太, 鶴木祐史 (北陸先端大)
3. 数値計算による擬似頭の頭部伝達関数と実測値の比較
○大谷 真, 平原 達也 (富山県立大), 伊勢 史郎 (京都大), 矢入 聡, 岩谷 幸雄 (東北大)

14:30 - 14:50 休憩

14:50 - 16:20

4. 頭部伝達関数論考
○平原達也、大谷真 (富山県立大)、矢入聡、岩谷幸雄 (東北大)

5. 前方奥行き方向に複数のスピーカを設置した場合の合成音像の距離感 ～一対比較と調整法による距離感評価～

○奥村玲子、濱崎公男(NHK技研)、黒住 幸一(NHKエンジニアリングサービス)

6. 境界音場制御の原理に基づく三次元音場の収録・再現技術

○榎本成悟(ATR-SLC), 池田雄介(ATR-SLC), 伊勢史郎(京大・院), 中村哲(ATR-SLC)

16:20 - 16:30 移動

16:30 - 17:30 実験室見学・デモ

境界音場制御の原理に基づく三次元音場収録・再現技術および騒音をアクティブに反射する遮音壁 (Active Noise Reflection Unit, ANRU) のデモを行います。

◎研究会終了後に懇親会を予定しております。

☆ 聴覚研究会の今後の予定. []内, 発表申込/原稿〆切日.

・2月 休会

・3月20日(木), 21日(金) 於: 東京大[未定], テーマ: 聴覚・音声・言語とその障害/一般

◎ 聴覚研究会に関する問い合わせ先

聴覚研究会ホームページ: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/asj/H/>

◎ 建築研究会に関する問い合わせ先

建築音響研究会ホームページ: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/asj/AA/>